

- 第3回定例会  
議案の概要と審議結果…… 2面
- 区政のここを問う！  
定例会での代表・一般質問…… 3~5面
- 決算特別委員会を特集  
…… 6、7面
- 広島・長崎平和祈念式典に出席  
…… 6、7面
- 委員会の活動状況…… 8面
- 請願・陳情の審議結果…… 8面

# 新宿区議会だより

発行：新宿区議会

☎ (3209)1111(代表) 〒160-8484 新宿区歌舞伎町一丁目4番1号  
ホームページアドレス: <http://www.city.shinjuku.lg.jp/kusei/index08.html>

No. 280

平成29年(2017年)11月15日発行



8月26日 中井駅前広場完成式典(中井駅北側広場)



9月22日~10月4日 決算特別委員会



9月23日 漱石山房記念館開館記念式典  
(早稲田南町7番地)



## トップニュース

区民の納得できる 予算執行 がなされたか

### 平成28年度の執行状況を「決算特別委員会」にて審査

今定例会では、委員17名からなる決算特別委員会を設置し、平成28年度各会計の執行状況を審査しました。  
 一般会計の実質収支は、34億9,273万5千円の黒字となり、財政調整基金の積立や取り崩し等を控除した実質単年度収支は、17億3,015万円の黒字となりました。  
 財政の弾力性を示す経常収支比率は、前年度と比べ0.8ポイント増の82.5%となり、区の財政構造は硬直化の度合いを高めています。  
 特別会計を加えた全会計歳入2,162億3,672万1,378円、全会計歳出2,108億1,768万1,429円の決算を認定しました。

関連記事 2、6、7面

第3回定例会で可決した主な 議案

### 区長提出議案23件と議員提出議案3件を可決

- 地域支え合い活動の拠点として、薬王寺地域ささえあい館(市谷薬王寺町51番地)を設置し、高齢者の健康及び福祉の増進を図る。
- 平成29年度一般会計補正予算(第3号) **1億7,321万8千円**  
 ・ 衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の執行に要する経費 **1億7,321万8千円**
- 平成29年度一般会計補正予算(第4号) **14億1,556万3千円**  
 ・ 薬王寺地域ささえあい館の管理運営等 **745万6千円**  
 ・ 児童相談所一時保護所の建設(設計等委託) **1,304万2千円**  
 ・ 就学援助における小学校就学予定者への新入学学用品費支給実施に要する経費 **2,836万2千円 など**

関連記事 2面

#### 今定例会で議決した 意見書 (要旨)

意見書の全文は、区議会ホームページをご覧ください。ただ、議会事務局までご連絡ください。

#### 食品衛生管理の国際標準化を求める意見書

食品流通の多様化や国際化等を踏まえ、食品衛生管理の見直しを進め、食品の安全の確保を図るため、「消費者を第一に考え、衛生管理を「見える化」すること」、「HACCPによる衛生管理の制度化にあたっては、小規模事業者等に十分配慮した実現可能な方法で十分な準備期間を設け取組を進めること」、「営業許可制度の見直しも合わせて進めること」、「食品用器具・容器包装の規制に欧米等との整合性を図ること」などを国会及び政府に求めました。

#### 羽田空港新ルート計画の環境・安全性の検証と討論型説明会の開催を求める意見書

国土交通省が計画している都心上空を通過する南風時の新飛行経路案に対して、区民の不安が未だ解消されていない。「国土交通省は、新宿区と十分協議すること」、「新飛行ルート(案)について、騒音、落下物やその他の事故の可能性など、区民への影響について討論型(教室型)の説明会を実施すること」、「相次ぐ部品の落下事故等の原因を徹底調査し、その情報を速やかに公表するとともに、再発防止策を徹底すること」などを国会及び政府に求めました。

#### 固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書

固定資産税及び都市計画税に係る軽減措置について、平成30年度以後も継続するよう東京都に求めました。

#### 「漱石忌講演会」のお知らせ

- 夏目漱石を偲び、命日(12月9日)にちなんで講演会を開催します。
- 【日時】12月9日(土)午後2時~4時
  - 【内容】「漱石山房記念館の未来について」中島国彦氏(早稲田大学文学学術院教授)と鈴木靖氏(漱石山房記念館館長)による対談。
  - 【会場】区立漱石山房記念館(早稲田南町7)地下1階「講座室」
  - 【費用】無料
  - 【主催】漱石山房を応援する新宿区議会議員の会
  - 【後援】新宿区
  - 【申込み】11月17日(金)~12月7日(木)に電話で議会事務局調査管理係へ。先着60名程度。  
TEL:5273-3534  
FAX:3209-9995

#### 北朝鮮の核実験実施に対する抗議文を送付

新宿区議会は、北朝鮮が実施した6回目の核実験に対して、9月4日、北朝鮮の金正恩・国務委員会委員長に抗議文を送付し、度重なる核実験に強く抗議するとともに北東アジアの安全と世界の恒久平和の実現を強く要請しました。

※【HACCP(ハサップ)】 Hazard Analysis and Critical Control Pointの略。食品の製造・加工過程において危害を分析し重要管理点を定め連続的に監視することで安全を確保する衛生管理の手法。



議案の概要と審議結果 (賛成...○、反対...×)

会派略称 自無ク=自由民主党・無所属クラブ 公明=新宿区議会公明党
共産=日本共産党新宿区議会議員団 民無ク=民進党・無所属クラブ
新宿会=新宿区民の会 社民=社民党新宿区議会議員団
スタ新=スタートアップ新宿 未来会=新宿の明るい未来を創る会

平成29年第3回定例会(9月20日~10月16日)

Table with columns: 議案名, 概要, 自無ク, 公明, 共産, 民無ク, 新宿会, 社民, スタ新, 未来会, 議決結果. Rows include budget items, resolutions, and ordinances.

平成29年 第4回 定例会のお知らせ
★ 11月29日から12月11日までの予定です。
主な日程は、次のとおりです。
本会議 11月29日(水) 午前10時から (代表質問等)
11月30日(木) 午前10時から (代表質問・一般質問、議案の提案説明等)
12月11日(月) 午後2時から (議案、意見書・決議の採決等)
常任委員会 12月1日(金)・5日(火) 午前10時から
連合審査会 12月4日(月) 午前10時から (総務区民、環境建設)
特別委員会 12月6日(水) 午前10時から (防災等安全対策、自治・議会・行財政改革等)
12月7日(木) 午前10時から (オリンピック・パラリンピック・文化観光等)
★ぜひ傍聴にいらしてください。(区役所5階)
★手話通訳者または要約筆記者の配置もできます。事前に議会事務までご連絡ください。
TEL: 5273-3534 FAX: 3209-9995
★本会議は、「新宿区議会ホームページ」でインターネット中継(生中継・録画)を実施しています。ぜひご利用ください。

新宿区議会ホームページもご覧ください

区議会のインターネット中継(生中継・録画)、会議録の検索のほか、議会の予定や、議員の名簿、請願・陳情、決議・意見書の全文などもご覧いただくことができます。



▲ インターネット中継(生中継・録画中継)



▲ インターネット中継のスマートフォン画面



▲ 会議録の検索

インターネット中継は、スマートフォン・タブレットPCでも視聴できます。録画は過去1年分をご覧いただけます。



◀ 新宿区議会ホームページQRコード



# 区政のこころを問う

## 北朝鮮の核実験及び弾道ミサイル発射について

新宿区民の会

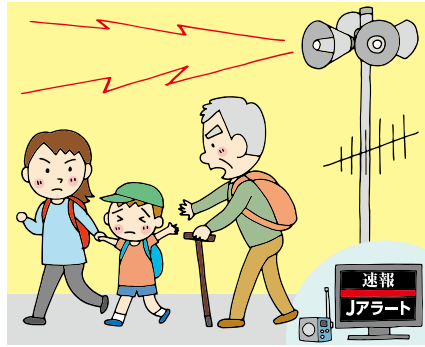
代表質問



ふじ川 たかし

**質問** 北朝鮮は、6 回目の核実験及び弾道ミサイル発射を繰り返し、今回の日本上空を跨ぐミサイル発射は脅威であり、国連安保理決議にも違反している。国は Jアラートで情報伝達をしている。区民への周知徹底を。

**答弁** 発動時に起動する区内の防災スピーカーによるサイレン等の緊急放送や携帯会社のエリア・緊急速報メール等で周知していく。



Jアラートによる情報伝達の周知徹底を

## 豪雨・首都直下地震対策について

自由民主党・無所属クラブ 代表質問



宮坂 俊文

**質問** 豪雨対策についても首都直下地震対策と同様に、その対策には万全を期さなくてはならない。また、減災都市・新宿を目指し、あらゆる場面を想定した防災対策を一層、加速していかねばならない。①区内における75ミリ対策について、現在の進捗状況は。②局地化・集中化・さらには激甚化する異常気象に対し、区はどのような対

**質問** 「地方議員年金復活」について。この制度に対する評価は。

**答弁** 国民が納得できる公費負担のあり方に留意し動向を注視していく。

策を取ってきたのか。③避難等の最終的な判断をするのは、区民自身だと言うことを区民に周知していくことが必要と考えるが、区長の所見は。④地震対策で最も有効な耐震化施策をさらに強化していく必要があると考えるが、今後の施策展開の方向性は。⑤(ア)耐震化支援事業について、支援制度の利用促進を図るためには制度の見直しも必要では。①スピード感をもった耐震化を図るためには、支援内容そのものの充実も必要では。



自主的な早めの避難

## 高齢者を取り巻く今日的な課題について

**質問** ①超高齢社会における行政の役割は、高齢者が自立して安心・安全な生活を送れるように、様々な環境を整備すること

**答弁** ①東京都豪雨対策基本方針に基づいた取組みを進めており、区部における河川の護岸整備率は約7割、下水道による浸水解消率は7割程度である。②気象庁等とのホットラインにより早い段階で詳細な気象情報を収集し、気象状況に応じた水防態勢をとっている。③自然災害に対しては、区民が自らの判断で避難行動をとることが原則。災害の啓発冊子や防災訓練等の機会を捉え、風水害対策の知識や適切な避難行動の周知啓発を充実していく。④「耐震モデル地区事業」と同様の普及啓発を実施する対象地区を、順次拡大することを検討していく。⑤(ア)耐震診断と補強設計について、建物所有者の事情にあわせた対応ができるよう、手続きの見直しを検討していく。(イ)国や東京都の時限的な補助制度を活用し、重点地区以外についても重点地区と同様の支援を検討していく。

**質問** ①経年劣化などの問題があるものについて、直接訪問し、実態を把握する方法を検討する。②都の「マンション建替え・改修

と考えるが、区長の見解は。②(ア)企業との包括的な連携協定の締結なども含め、働きたいと望む高齢者が働けるよう、また、働き続けられるよう、区を挙げたの支援が待たれているが、区の現状は。(イ)今後に向けての考えは。③葬式や墓の用意、財産整理など、終末や死後について自ら考え備える終活に関して、今後の区の取り組みは。

**答弁** ①様々な社会資源等による「地域の活力」を高め、支え合いの仕組みづくりを進めていくことが、今後の重要な役割であると考えている。②(ア)訪問型サービスの生活援助サービスを開始したほか、東京しごと財団を通じて大学の模擬試験会場内業務などの就業も開始している。(イ)先駆的な事例も参考にし、企業との連携による職場開発を含め、高齢者が働き続けられる就業支援を検討していく。③成年後見制度の充実を図るなど、住み慣れた地域で安心して最期を迎えられるよう、区民の心配事に寄り添った取組みに努めていく。

## マンションを取り巻く今日的な課題について

代表質問

**質問** ①マンション実態調査で、調査票未回収のマンションの実態把握の方法は。②修繕積立金不足のマンションへの対応は。③いわゆる民泊における「住宅宿泊事業者に対する近隣への事前説明の義務付け」について、区の検討内容は。

**質問** 全ての人が地域の中に居場所を得て、社会参加を続けられるような取組みを進めることで、障がいを持つ方や、その家族も自己実現を図っていく。人口呼吸器等を使用し経管栄養等の医療ケアが必要な障がい児(医療的ケア児)は新しいカテゴリーとも言われており、医療の進歩を背景に近年増加している。先日、医療的ケア児の保護者の方と懇談し、「支援のあり方が現状にそぐわなくなっている」「支援を受ける選択肢がない」等の話を聞いた。いわゆる医療的ケア児の方への支援を検討すべきでは。

**答弁** 状況に応じた専門的ケアや一時的なケアの代替サービスであるレスパイト等の多様なニーズに対し、医療、保健、福祉、保育、教育等の各行政部署が事業所等関係機関と連携し、支援の仕組みを確立することが必要。第1期障害児福祉計画では、協議の場を設置し、医療的ケア児も通所できる児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所を区内に確保することも成果目標として掲げて、計画的に進めていく。

## 医療的ケア児への対応・支援

新宿区議会公明党

代表質問



木もとひろゆき

**質問** マンションを含む共同住宅は区の主要な居住形態である。マンションの自主防災組織と町会・自治会・商店会等の地域の各種団体とが連携を強化し、災害時の地域の防災対応力を向上すべき。マンション住民に対し自主防災組織を結成するための促進計画は。

**答弁** 平成30年度からの第一次実行計画では、マンション自主防災組織への助成制度等も検討し、効果的・効率的な支援を実施していく。

**質問** 新生児が出産後に遺棄され、死に至る事件が全国で発生している。平成27年度に国が把握した心中以外の虐待を受け死亡した子どもの数は52人で、その内0歳の死亡人数は30人。虐待死に至るケースの多くは、妊娠による悩みや不安が募り、精神的に追い込まれて起こっている。区では妊娠前から子育て期までの切れ目ない支援を実施しているが、支援の多くは妊娠届を提出してから始まるため、相談支援が届きにくい方たちがい

迎住民に対して、事業者名や連絡先等を文書により説明又は周知し、区に報告することを定め、住民の不安を軽減し、事業者責任の認識を高めていく。

## 妊娠期からの相談支援体制の拡充を



### 区長の政治姿勢について

日本共産党新宿区議会議員団 代表質問



沢田 あゆみ

**質問** 小池都知事は、今年の関東大震災の朝鮮人犠牲者追悼式典への追悼文送付を取りやめた。過去の民族差別の事実や加害の歴史から目を背けるべきではないと考える。区長は、朝鮮人虐殺の事実を認める立場か。

**回答** 関東大震災直後の朝鮮人虐殺については、犠牲者数などに様々な意見があると認識している。

### 2016年度決算を踏まえた財政運営

**質問** ①ふるさと納税や法人住民税の一部国税化による区財政への影響は。②決起集会など特別区長会で国の税制改悪に対して一歩踏み込んだ提起をすべき。③黒字決算で増えた基金は、区民生活に密着したところに活用すべき。

**回答** ①ふるさと納税は平成21年度導入時からの累計で約22億500万円、法人住民税は平成

等でわかりやすく周知していく。



悩みを持つ妊婦の方が孤立しないよう支援を

25年度比で約46億円の減収と試算。②特別区長会で法人住民税の一部国税化の早期見直し、国による代替財源の確保、ふるさと納税の見直しなどを国に強く申し入れた。③平成29年度末の基金残高は総額47億円の見込み。さらなる確保と効果的な活用に努める。

### 観光客の急増に対応するまちづくりについて

**質問** 2020年に向けて、急増する観光客と区民・在勤・在学者の利便性・安全性を確保するため、鉄道駅等のインフラ整備を急ぐ必要がある。JR東日本に対し、四谷駅のホーム転落防止柵設置、新大久保駅の改札口増設、高田馬場駅の乗降客増加への対応等を早急に行うよう求めるべき。

**回答** 全ての駅でホームドアを整備すべきと考え、区の補助制度による整備促進や鉄道事業者への働きかけを行っている。駅周辺のまちづくりや再開発の動向を注視し、誰もが安心して駅

### 障害者福祉について



観光客の急増に対応するまちづくりを

を利用できるようにJR東日本へ要請していく。

**質問** ①区は社会福祉法人等の民間によるグループホーム設置を計画しているが、資金面で困難では。区立グループホームの建設を。②医療的ケアを必要とする方が、安心してシヨートステイを利用できる介助体制の充

### 非識別加工した個人情報の取扱について

民進党・無所属クラブ 代表質問



小野 裕次郎

**質問** 近年のIT技術の発展により、ビッグデータの収集・分析が可能になり、国は情報を加工した非識別加工情報の利活用を推進している。住民情報を安全に運用すべき地方自治体に対して、民間の第三者に非識別加工情報の提供を求める国の姿勢は大いに疑問がある。①区が非識別情報の仕組みを導入した場合は区の区民の具体的な利益は。②非識別加工を、外部の第三者に委託すべきでないのでは。③区

民の医療情報を「非識別加工情報」として民間に提供すべきで

実が必要。重度の方を受け入れ可能とする人員配置や、訪問看護ステーションからの看護師派遣を。

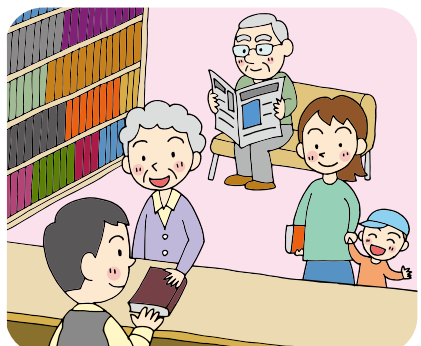
**回答** ①都の費用補助への区独自の上乘せ等で、民間によるグループホーム設置を促進する。一方、区は整備可能な国有地・所有地等の情報収集・提供や開設に向けた助言を行う。②介護者向けの研修等で職員のスキルアップを図っている。「新宿けやき園」と「シャロームなみみ風」には、人件費の一部を助成しており、常時看護師が配置されているため、訪問看護ステーションからの看護師派遣は考えていない。アンケート等で意見を聴きながら、医療的ケアを必要とする方が安心して利用できるよう支援する。

**質問** ①現時点では明らかではないが、国は「災害要援護者ファイル情報を防災計画や災害支援に活用する」、「介護保険システム情報を現状分析に活用する」などを挙げている。②業務委託も視野に入れる必要がある。委託する場合は適正な個人情報保護に努めていく。③「医療分野の研究開発に資するため」の匿名加工医療情報に関する法律を踏まえ、区の医療情報を非識別加工情報として利活用する場合、個人情報保護に万全の体制を構築する。

### 認知症対策について

**質問** 厚生労働省によれば、認知症患者数は、65歳以上の高齢者の約7人に1人と推計されている。独居率が高い新宿で、認知症の人がいきいきと生活ができるよう、どのような支援を広がっていくのか。

**回答** 子どもに正しい理解を促すため、小・中学校の段階から認知症サポーター養成講座を実施してきたが、更に普及啓発に取り組む。図書館基本方針では、「区民を支える図書館」の一つとして、「高齢者の支援」を位



図書館からつながる認知症の支援

### 申請書はパソコンで入力できるように

スタートアップ新宿 代表質問



伊藤 陽平

**質問** 区HPで公開している申請書等についてPDF形式だけでなく、編集が可能なワードやエクセル形式でも公開すべきでは。

**回答** 区民等の利便性向上を図る観点から、可能なものについては、データ入力できる形式での公開に努めていく。



申請書はパソコンで入力できるように

### スタートアップと連携し、区政にイノベーションを

**質問** 公民連携の相手方に、スタートアップ(テクノロジー)を

活用し、新しいビジネスでイノベーションを起こす企業)との連携を進めていくべきでは。  
**回答** 区では相手方を限定せず、多様な主体と様々な分野で、効果的に公民連携を推進していく。

### 子どもの健やかな育ちについて

新宿の明るい未来を創る会 代表質問



鈴木 ひろみ

**質問** 児童憲章には「すべての児童は、虐待・酷使・放任その他不当な取扱から守られる」と明記されているが、虐待で死亡する子どものニュースは後をたた

児童は、虐待・酷使・放任その他不当な取扱から守られる」と明記されているが、虐待で死亡する子どものニュースは後をたた



ない。各家庭の抱える課題も複雑化、多様化している。①区に寄せられる子ども関係の相談の現状と横断的な連携は。②区が設置する児童相談所にむけて、人材確保と育成は。

**答弁** ①平成28年度の受理件数は約2500件で増加傾向にあり、適切な支援につなげるため各部署の横断的連携に努めている。②都への派遣研修、医師や弁護士による専門研修を実施し、職員



子どもたちが健やかに成長できる社会を

前進している区財政を

区民要望の強い施策に活用を

社民党新宿区議会議員団 代表 質問



かわの 達男

**質問** 区の単年度収支は4年連続で黒字となり区財政は着実に前進しているが、基本計画の具体化には区民の要望に応えるべきだ。①まちづくりの推進では、

度までに策定し実行計画に反映。(イ)活用可能な建設候補地がある場合には整備計画で示す。(ウ)引き続き建設に向け検討する。②都区財政調整協議に向け、移管に伴う財源を特別区で詰める。

**答弁** ①(ア)個別施設計画を32年の区側55%を拡大すべきでは。



築55年以上の小学校の改築を

一般質問

新宿会

のづケン

**質問** ①学校や公共施設の和式

トイレが利用されていないのであれば洋式への変更を検討すべき。②区施設の将来的なあり方を検討しているが、利用率等現状をきちんと捉えて対応すべき。

**答弁** ①区民の要望や民間等の状況を踏まえ、トイレの洋式化を進めており施設改修時に合わせ



自無ク 下村 治生

**質問** 「世界の東京」にふさわしい事業。広域連携について、改めて各区で連携の取り易い企画として利用促進のための統一

せ積極的に進める。②施設類型別基本方針に基づき、利用実態等も十分踏まえて対応していく。キャンペーン、広告や広報によって、周知を図ってみては。

**答弁** 各区が連携して統一的な広報キャンペーンを行うことも周知方法の一つとして効果的と考えており、各区及び東京都とも連携して、どのような取組みができるか検討していく。



公明 北島としあき

区内の全ての子ども達にスポーツ環境の充実を

**質問** 家庭の事情でスポーツを我慢せざるを得ない子どもへの区の支援のあり方を含めて、区

内の子ども達にスポーツを体験する機会の提供や楽しめる環境を充実させるべき。体育協会の活動に対する区の支援とは。

**答弁** 区は、事業の後援、施設の優先利用等、体育協会の主体的で安定した運営を図るため教育委員会等と連携して支援する。



共産 佐藤 佳一

新生児の聴覚検査とおたふく風邪による難聴対策について

**質問** ①新生児の聴覚検査費用を助成し受診率向上を図り難聴の早期発見を。②おたふく風邪

による難聴は治療での回復が難しく予防が重要。定期接種化を。①都内統一での公費負担が望ましいと考え、東京都に対し、市町村等を含めた協議を要望する。②定期接種化すべきと考えるが、国のワクチンの安全性に関する議論を注視していく。



民無ク 志田 雄一郎

複合施設のあり方について

**質問** ①先日、弁天町の生活実習所を視察した。築43年の複合施設で、使い勝手も悪いが、今後の対応は。②公共施設を複合

化するのであれば、地域の方々などの意見を取り入れるべき。

**答弁** ①この建物が安全・安心して利用できるよう、利用者の状況を把握のうえ適宜対応する。②改修や更新に際し、地域の方々や利用者の意見を踏まえ検討していく。



新宿会 えのき 秀隆

自転車対策について

**質問** 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会までに区民や国内外から多くの人々が会場や観光地を自転車で楽しく走

行できる「自転車推奨ルート」の整備が進められている。区における進捗状況と現状の課題は。

**答弁** 新国立競技場周辺地域の「神宮球場前」の区道が指定されており大会前の整備完了を目指す。同時期の建設事業など錯綜が予想され、進行管理に努める。のごみに関するマナー啓発やステッカー配布など、身近にできる事から始めてみてはどうか。

**答弁** 地元の皆様と連携し、多言語ポスターやステッカー等での啓発を行うなど、身近にできることから取り組んでいくことが大切であると考えている。



自無ク 桑原 羊平

東京2020大会に向けて増大する来街者への課題について

**質問** まちの美観などの問題が顕在化していくことが心配。来街者向けとして、観光案内所で

補助72号線の道路整備について「歩きたくなるまち新宿」の更なる推進のため道路標識の設置を。

**答弁** ①区政情報を発信する内容を含め、どのような工夫ができるか検討する。②最寄駅までの距離などを表示した標識設置を道路整備に合わせて検討する。例が起きている。実態を調査し、横断歩道への信号機設置を警察署に申し入れる等の安全対策を。今後の実態調査で安全性を確認する。これまでも戸塚警察署に伝えている信号機設置の要望を改めて伝え、警察と連携した安全対策を検討する。



公明 野もとあきとし

人にやさしい道づくりについて

**質問** ①第一次実行計画素案にある歩道の休憩場所としても利用できる腰掛防護柵に区政情報を発信する工夫をしては。②

開かずの踏切対策への取組みを。

**答弁** ①平成30年度から2年かけて補助を予定。早期の設置に向け西武鉄道に働きかける。②現在未施工の連続立体交差等の都市計画のあり方を検討しつつ、遮断時間の短縮化など短期的な踏切対策も西武鉄道と検討する。



共産 川村のりあき

中井駅北口至近にある横断歩道への信号機設置について

**質問** 中井駅前広場の完成で利便性は向上したが、周辺では歩行者が車と接触しそうになる事



公明 有馬としろう

高田馬場駅や周辺のまちづくり

**質問** ①ホームドアの必要性が高い西武新宿線高田馬場駅の設置補助と使用開始の目処は。②中井駅付近から高田馬場駅間の



# 各会派の意見

## 決算特別委員会概要

9月21日の本会議で、平成28年度一般会計及び特別会計(3会計)の歳入歳出決算審査を行うため、委員17名で構成する「決算特別委員会」を設置しました。

「決算特別委員会」では9月22日から10月4日までの延べ9日間にわたり、平成28年度予算が適正かつ効果的に執行されたかどうかの審査が行われました。

10月4日には、各会派の賛成・反対の討論が行われ、採決の結果、4会計とも賛成多数で原案どおり認定すべきものと決定しました。

なお、この委員会決定について、それぞれ4名の委員から少数意見を留保する旨の申し出がありました。



▲委員の起立による採決

## 決算特別委員会委員 (17名)

- |             |            |
|-------------|------------|
| 委員長         | 平間しのぶ(自無)  |
| 副委員長        | 雨宮武彦(共産)   |
| 副委員長        | 北島としあき(公明) |
| 理事          | 桑原羊平(自無)   |
| 理事          | 久保広介(民無)   |
| 理事          | えのき秀隆(新宿会) |
| 豊島あつし(公明)   |            |
| 三沢ひで子(公明)   |            |
| 三雲崇正(民無)    |            |
| あざみ民栄(共産)   |            |
| 阿部早苗(共産)    |            |
| 下村治生(自無)    |            |
| おぐら利彦(自無)   |            |
| ふじ川たかし(新宿会) |            |
| 近藤なつ子(共産)   |            |
| 赤羽つや子(公明)   |            |
| 伊藤陽平(スタ新)   |            |

## 区民生活に影響を与える課題への取り組みと 厳しい財政運営の中での 適正な予算執行を評価

### 自由民主党・無所属クラブ

平成28年度、一般会計と3特別会計は、いずれも適正に執行されたものと認め、賛成しました。

一般会計の歳入で、特別区民税が21億円の増となったものの、不安定な金融資本市場の影響などにより、利子割交付金や株式等譲渡所得割交付金が、あわせて7億円の減となるなど全体では1億円の減となりました。一方、歳出では、保育委託や障害者自立支援給付等の扶助費が25億円の増となり、投資的経費は、西富久子ども園建物買収、区営住宅の再編整備、本庁舎免震改修工事などの終

了により25億円の減、その他の経費では、放課後子どもひろば、客引き行為等防止対策の強化などにより、物件費が5億円の増となるなど全体では4億円の増となりました。決算収支では、実質単年度収支は17億円の黒字となりました。区財政の改善努力が求められました。区財政の改善努力が求められる中、平成28年度一般会計と3特別会計は、いずれも適正な予算執行が行われています。

今後、急速に進む少子高齢化の影響が大都市新宿区ではより大きいこと、また、海外経済の下振れリスクが懸念されること、そして、ふるさと納税制度の特別区民税収入に与える大きなマイナス影響が危惧されることなどから、中長期的な視野に立って、健全な区財政の維持が求められます。現下の厳しい区財政にあって、引き続き、区民生活の課題解決と行財政改革の取り組みが必要です。

## 生活者の視点で 高齢者福祉の充実や 子育て支援、災害対策 などの取り組みを評価

### 新宿区議会 公明党

平成28年度、一般会計及び3特別会計は、いずれも適正に執行されたものと認め賛成しました。

平成28年度予算は、基本方針のもと、誰もが安心して暮らすことができる地域社会の実現、災害に強いまちづくり、新宿のまちの魅力向上と賑わいの創造などに重点的に予算を配分されています。また、良質な区民サービスを提供し、将来にわたり安定した財政基盤を確立するために、区税等の増収対策や内部管理経費の削減などに取り組まれました。

に示されているように、歳入は前年度に比べ8千万円の減となり、歳出は4年連続の増で過去最大となりました。現下の経済情勢は、海外経済の不確実性や金融資本市場の影響による景気の下振れリスクが懸念されており、今後の社会経済情勢の動向を見極めなければならぬ時期を迎えています。

今後の行財政運営は、区民サービスの一層の充実と財政基盤の強化が求められています。そのためにも行政評価制度については事業を体系化し、評価を簡略化してPDCAサイクルの強化を図ることが重要です。また、情報システムについては業務の効率化だけでなく、付加価値の創造という視点からも、あり方の検討が必要です。行政がこれまで培ってきた経験やノウハウに、新たな視点や柔軟な発想を加えて、区が積極的に取り組んでいくことを期待します。

## 4年連続黒字の区財政を活用し、区民生活の負担軽減と子どもの 貧困対策の充実を

### 日本共産党新宿区議会議員団

2016年度一般会計及び3特別会計歳入歳出決算について、以下の理由で反対しました。

2016年度の予算編成に向け、区内の各種団体や個人から区政に対するご要望を伺うと同時に区政アンケートに取り組み、1,243通の回答をいただきました。こうした中で寄せられた要求を427項目にまとめた予算要望書を区長に提出しました。

新宿区は、昭和61年に「新宿区平和都市宣言」を行い、各種平和啓発事業を実施しています。議会では毎年、沖繩(6月)、広島、長崎での平和式典に議員を派遣しています。

72年前、人類史上初めての原爆が投下され、多くの尊い命が奪われ、未だに16万人以上の被爆者健康手帳を持つ方が後遺症に苦しまれています。8月6日、平成29年原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式に、核兵器の廃絶を謳う「平和都市宣言」を行った新宿区の議会の代表として、下村治生、豊島あつし、ふじ川たかしの3名が参列しました。松井広島市長は「平和宣言」で、今年7月に国連で核兵器禁止条約が採択された事に触れ、為政者が「絶対悪」である核兵器廃絶に向け「良心」に基づき国家の枠を超えた「誠実」な対応を行なえるような環境づくりを後押ししていくことを誓われました。

折しも北朝鮮が弾道ミサイルの挑発を続ける中、この問題の平和的な解決を祈りました。





平成28年度決算

決算特別委員会

決算審査における主な質疑

- ふるさと納税制度について
- 障害者の就労支援について
- 情報システムのあり方の検討について
- 主体的・対話的で深い学びの本格実施に向けた体制整備について
- 税金の無駄遣いである特定住宅の空き室を、子どもの貧困対策等に活用することについて
- 国籍、障害、性的指向・性自認等の多様性及び人権の尊重について
- 外国人観光客が増加する事による様々な課題への対策について
- 個人情報等を非識別加工情報として民間提供することの是非について
- 公会計改革について



雨宮 武彦 副委員長      平間 しのぶ 委員長      北島 としあき 副委員長

平成28年度 各会計歳入歳出決算総括表

会計別	歳入	歳出	差引額
一般会計	1,436億2,929万7,602円	1,397億7,788万5,177円	38億5,141万2,425円
国民健康保険計	429億9,967万5,931円	424億6,639万4,169円	5億3,328万1,762円
介護保険計	228億3,935万3,936円	218億4,337万3,242円	9億9,598万694円
後期高齢者医療計	67億6,839万3,909円	67億3,002万8,841円	3,836万5,068円
合計	2,162億3,672万1,378円	2,108億1,768万1,429円	54億1,903万9,949円

不透明な社会経済情勢  
に対応し多様化する  
区民ニーズに合った施策  
のさらなる充実を要望

民進党・無所属クラブ

28年度決算におきましては、実質単年度収支は17億3,015万円の赤字となり、4年連続赤字でありました。とはいえ依然として厳しい行財政運営が求められています。そのような中、予算編成の基本方針に基づき適正に執行されたものと認め28年度決算に賛成しました。

今後も不透明な財政環境となる予想されます。第三次実行計画を着実に遂行し、30年度から始まる次期「新宿区基本計画」と「第一次実行計画」の策定にあたっては、区民の声や思いを十分に聞き、区政に反映させるとともに、社会

- 情勢に合わせた臨機応変な対応を要望し、委員会では次の項目を中心に意見提案を行いました。
- ① 誰もが住み続けられる新宿を指すための住宅施策の見直し
  - ② 区内27,000人のひとり暮らし高齢者の方への見守り事業や社会参加への支援策
  - ③ 外国人観光客の増加による様々な課題への対策
  - ④ 商店街空き店舗活用支援や区内創業支援の充実
  - ⑤ 小中学校PTAから要望された施設営繕状況に関する予算・決算における説明の充実
  - ⑥ 学校ごとの実態に応じた学習指導支援員の適正配置ないし拡充
  - ⑦ 国の施策に対する地方公共団体としての新宿区の姿勢やあり方
- 今後、区民の視点を第一に考え、将来を見据えた区政運営を行っていくよう会派一丸となって取り組んでまいります。

社会経済情勢を的確に見極め、直面する諸課題に対応、将来の財政も考慮した決算と評価

新宿区民の会

区政を取り巻く環境はここ数年で大きな変化を遂げています。英国EU離脱、トランプ政権誕生、北朝鮮情勢など多くの方々が想定していない方向に世の中が変わりました。基礎的自治体であっても世界情勢の変化に対して、状況把握に努め、正しい判断のもと、区民の生命と財産を守るといふ観点で万全の体制を敷くことが大切です。

さて、28年度予算は次の2つの点を基本として編成されました。まず、第1点目は社会経済情勢の動向を的確に見極めながら、区民生活に影響を与える課題に重点的に財源を配分し、解決に向け確実に取り組む事。第2点目はより一層の歳入確保を図るとともに、行政評価や決算実績などを踏まえ、徹底した事業見直しと経費の削減に取り組み、将来にわたり安定した財政基盤を確立する事です。

我々の基本理念は、「自立する個人、自立する地域、自立する国家の実現」です。実現のためには、統治機構の改革、地方主権、既得権と戦う成長戦略、小さな行政機構の実現、受益と負担の公平、現役世代活性化、機会平等、ワイス・スペンディングの見地が大切な考え方となります。

決算審査では、以上の考え方を基に、昨年度の数値、政策の妥当性について検証するという観点、過去を踏まえ将来につなげるという観点で、現状なども確認しながら質疑を行い、すべての議案を適正と判断し賛成いたしました。



公会計改革による自治体経営を事業の優先順位を見直し福祉の充実をスタートアップ新宿

平成28年度、一般会計及び3特別会計について、いずれの議案も適切な執行が行われたものと判断し、賛成しました。

決算特別委員会の場に、財務諸表が提出されていないこと、仕訳の方法など今後も改善が必要と見られる。議会としても公会計改革を推進し、自治体経営の観点から提言を行っていく姿勢が求められます。

また、これまで当たり前のように行ってきた事業を見直し、優先順位を明確にすることで、必要性の高い福祉を充実させることを要望しました。



長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典

7月に国連核兵器禁止条約が採択された記念すべき本年、8月9日「原爆の日」に長崎市の平和公園にて、被爆72周年長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典が実施されました。新宿区議会からは代表として、ひやま真一、あざみ民栄、鈴木ひろみの3名が参列しました。

式典では、原爆死没者名簿が奉安箱に納められ、犠牲者に水と花が捧げられた後、原爆投下時刻の午前11時2分に長崎の鐘が響く中、黙とうを捧げました。

その後の「長崎平和宣言」において長崎市長は、核兵器禁止条約をゴールとせず、今後も核兵器の根絶と恒久平和の実現に力を尽くし続けることを宣言しました。



# 委員会の動き

## 衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官 国民審査に係る補正予算などを可決

### 総務区民委員会

●今定例会では、補正予算5件を含む議案7件、新規請願2件及び陳情1件を審査し、6件の報告を受け質疑を行いました。

●薬王寺ことぶき館の廃止等を含む第47号議案の一般会計補正予算及び第51号議案の「新宿区個人情報保護条例の一部を改正する条例」について反対がありましたが、賛成多数で可決しました。その他の議案は、いずれも全員賛成で可決しました。

### 環境建設委員会

●今定例会では、一般会計や特別会計の補正予算を含む区長提出議案6件の審査を行い「平成29年度新宿区国民健康保険特別会計補正予算」など3件は全員賛成で可決し、「新宿区立薬王寺地域ささえあい館条例」など3件は賛成多数で可決しました。

●陳情審査では、「安全・安心の医療・介護の実現と、夜勤制度・大幅増員を求め

## 新宿区高齢者保健福祉計画・第7期介護 保険事業計画等について質疑

### 福祉健康委員会

●今定例会では、「新宿区高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画(平成30年度～平成32年度)(素案)の作成及びパブリック・コメント等の実施について」など、8件の報告を受け、質疑を行いました。

●今定例会では、補正予算5件と新規陳情1件を含む3件の陳情を審査し、6件の報告を受け、質疑を行いました。

●「新宿区立住宅管理条例の一部を改正する条例」及び「新宿区中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例」など5件の議案について、全員賛成で可決しました。

●陳情審査では、新たに付託された「羽田空港新ルート」の報告を受け、質疑を行いました。

## 新宿区立住宅管理条例の一部を改正する 条例などの議案を審査

●今定例会では、補正予算5件と新規陳情1件を含む3件の陳情を審査し、6件の報告を受け、質疑を行いました。

●「新宿区立住宅管理条例の一部を改正する条例」及び「新宿区中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例」など5件の議案について、全員賛成で可決しました。

●陳情審査では、新たに付託された「羽田空港新ルート」の報告を受け、質疑を行いました。

ト計画の環境・安全性の検証と討論型説明会の開催を求めることに関する陳情」について、採択としました。

●「新宿区立住宅管理条例の一部を改正する条例」及び「新宿区中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例」など5件の議案について、全員賛成で可決しました。

●報告案件では、「新宿中央公園魅力向上推進プランの策定及びネーミングライツ導入について」など6件の報告を受け、質疑を行いました。

●今定例会では、補正予算2件を審査し、5件の報告を受け、質疑を行いました。

●児童相談所の都から区への移管にあたっては一時保護所を建設する必要があり、その設計委託等を計上した補正予算の議案と、その他条例1件の議案について審査し、全員賛成で可決しました。

●報告は、「学校給食で提

●今定例会では、補正予算2件を審査し、5件の報告を受け、質疑を行いました。

●児童相談所の都から区への移管にあたっては一時保護所を建設する必要があり、その設計委託等を計上した補正予算の議案と、その他条例1件の議案について審査し、全員賛成で可決しました。

●報告は、「学校給食で提

## 児童相談所一時保護所建設等の 補正予算を可決

### 文教子ども家庭委員会

●今定例会では、補正予算2件を審査し、5件の報告を受け、質疑を行いました。

●児童相談所の都から区への移管にあたっては一時保護所を建設する必要があり、その設計委託等を計上した補正予算の議案と、その他条例1件の議案について審査し、全員賛成で可決しました。

●報告は、「学校給食で提

●今定例会では、補正予算2件を審査し、5件の報告を受け、質疑を行いました。

●児童相談所の都から区への移管にあたっては一時保護所を建設する必要があり、その設計委託等を計上した補正予算の議案と、その他条例1件の議案について審査し、全員賛成で可決しました。

●報告は、「学校給食で提

## 急ぎよ決定した衆議院議員選挙に係る 補正予算議案に対応

### 議会運営委員会

●今定例会では、補正予算2件を審査し、5件の報告を受け、質疑を行いました。

●児童相談所の都から区への移管にあたっては一時保護所を建設する必要があり、その設計委託等を計上した補正予算の議案と、その他条例1件の議案について審査し、全員賛成で可決しました。

●報告は、「学校給食で提

●今定例会では、補正予算2件を審査し、5件の報告を受け、質疑を行いました。

●児童相談所の都から区への移管にあたっては一時保護所を建設する必要があり、その設計委託等を計上した補正予算の議案と、その他条例1件の議案について審査し、全員賛成で可決しました。

●報告は、「学校給食で提

●今定例会では、補正予算2件を審査し、5件の報告を受け、質疑を行いました。

●児童相談所の都から区への移管にあたっては一時保護所を建設する必要があり、その設計委託等を計上した補正予算の議案と、その他条例1件の議案について審査し、全員賛成で可決しました。

●報告は、「学校給食で提

## 空家等対策計画(素案)及び感震ブレーカー等設置費用助成事業について質疑

### 防災等安全対策特別委員会

●今定例会では、新規陳情1件を含む3件の陳情を審査し、報告を2件受け、質疑を行いました。

●報告案件では、「新宿区空家等対策計画(素案)の作成及びパブリック・コメントの実施について」及び「感震ブレーカー等設置費用助成事業の実施について」の2件の報告を受け、質疑を行いました。

●今定例会では、平成29年度都区財政調整(当初算定)について及び新宿区議会に関するアンケート調査の速報値についての2件の調査事件が議題となり各委員の質疑が行われました。

●都区財政調整については、今後区に児童相談所が移管されるにあたって調整率の見直しなど都区の間で財源がしっかり対応される

## 平成29年度都区財政調整(当初算定) について質疑

### 自治・議会・行財政改革等特別委員会

●今定例会では、平成29年度都区財政(当初算定)について及び新宿区議会に関するアンケート調査の速報値についての2件の調査事件が議題となり各委員の質疑が行われました。

●都区財政調整については、今後区に児童相談所が移管されるにあたって調整率の見直しなど都区の間で財源がしっかり対応される

## 夏目漱石記念施設整備基金積立金の 補正予算を可決

### オリンピック・パラリンピック・文化観光等特別委員会

●議案である補正予算1件を審査し、5件の報告を受け質疑を行いました。

●補正予算に関して「現在の夏目漱石記念施設整備基金の寄附状況」や「漱石山房記念館開館後の状況」などについて質疑を行いました。

●議案である補正予算1件を審査し、5件の報告を受け質疑を行いました。

●補正予算に関して「現在の夏目漱石記念施設整備基金の寄附状況」や「漱石山房記念館開館後の状況」などについて質疑を行いました。

フォーラムの開催について、⑤新宿区産業振興会議 第3期報告書について、それぞれ報告を受け質疑を行いました。

## 皆様から託された

# 請願・陳情の審議結果

請願・陳情の内容は区議会ホームページをご覧いただくか、議会事務局までご連絡ください。

(一) は審査を行った委員会名

### 採択 3件

- 固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する請願 (同伴名ほか1件) 【総務区民委員会】
- 羽田空港新ルート計画の環境・安全性の検証と討論型説明会の開催を求めることに関する陳情 【環境建設委員会】

### 不採択 1件

- 北朝鮮のミサイルに備えた避難訓練等の実施を求める陳情 【防災等安全対策特別委員会】

### 継続審査 1件 (新たに提出されたもの)

- 「全国森林環境税の創設に関する意見書採択」に関する陳情 【総務区民委員会】

### 審議未了 2件

- 原発事故避難者への住宅支援に関する陳情 【防災等安全対策特別委員会】
- 高齢者用肺炎球菌予防接種に関する陳情 【福祉健康委員会】

## あとがき

平成29年第3回定例会の記事を中心にまとめた議会だよりをお届けします。

本紙についてのご意見、ご要望がございましたら、議会事務局までお寄せください。

